

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和6年9月24日

和泉市長 あて

団体名 内田町地域づくり推進委員会

代表者名 法橋保元

所在地 和泉市内田町1丁目12番6号

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	令和7年度 内田町地域づくり盆踊り大会
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	1,346,000 円 (うち、対象経費 786,000 円)
支援金 交付申請額	393,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	ウチダチョウチキツクリスイシンインカイ		
団体名	内田町地域づくり推進委員会		
団体の目的	内田町内や北松尾校区、周辺校区住民との地域及び世代間交流を図り、地域を活性化すること。		
市内事務所の所在地	〒594-1156 和泉市内田町一丁目12番6号		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（内田町町民会館）】		
	電 話	()	F A X ()
フリガナ	ホウキョウ ヤスユキ		
代表者氏名	法 橋 保 元		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをした ときに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電 話
	フリガナ	ホウキョウ ヤスユキ	
		法 橋 保 元	F A X ()
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	令和4年10月	主な活動地域	和泉市内田町
会報等の発行	有(回発行) ・ 無	会員数	150人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	当町内にあるスーパーマーケット「オークワ和泉中央店」の駐車場を会場とし、盆踊り大会を開催する。会場中央に櫓、その外周に露店や各種団体の参加を募り、遊びブースや飲食ブースなどを設置する。北松尾校区はもとより、近隣校区の住民や大学生との交流を図る。		
主な活動の実績	当町の盆踊りの歴史は古く、町内の長老からは「すでに戦後には開催されていた」と聞き及んでいる。長らく青年団のみが運営主体、参加団体であったが、令和4年度から町内各種団体が参加し、規模の拡大と内容の充実が図られ、その結果、来場者の大幅な増加を実現した。令和5年度からは更に内容を充実し、規模を拡大することができた。		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	令和7年度 内田町地域づくり盆踊り大会
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等	
<p>核家族化や都市化など社会情勢が著しく変化する中、地域では住宅開発によって世帯数は増加しているものの、地域コミュニティへの参加者数の低下に伴い、住民相互の交流の機会が減少しています。</p> <p>また、今後予想されている「南海トラフ地震」を始めとする災害時においても、防災面での「住民の連携強化」と「地域力の向上」が課題となっています。</p>	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果	
<p>老若男女を問わず、広く誰もが自由に参加できる盆踊りを開催することで、住民相互の交流が生まれます。これによって、絆を深め、地域コミュニティを再構築し、地域力の向上に繋げようとするものです。</p> <p>そして、これらを実現することで互いに「顔が見える関係」が構築され、「災害時の共助」や「防災力の向上」が期待されるものです。</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。	
<p>当町内にあるスーパーマーケット「オークワ和泉中央店」の駐車場を会場とし、盆踊り大会を開催します。</p> <p>会場に櫓を設置し、その周囲には踊りスペースを確保し、どなたでも気軽に踊りに参加できる配置に努めます。</p> <p>そして、会場の外周には、町内各種団体が遊びブースや物販ブース、飲食ブースなどの模擬店を配置し、広く誰もが参加でき、すべての参加者が楽しめる盆踊りとなるよう取り組みます。</p>	
②実施期間（日時）	令和7年8月
③実施場所	オークワ和泉中央店 駐車場
④主な対象者	北松尾校区・緑ヶ丘校区の住民
⑤参加予定者数	約500名
⑥告知方法	広報いずみ、校区長会議、 町内会回覧板、町内会掲示板、学生ワンルーム掲示板 チラシポスティング、SNS

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 4月 企画、運営会議 5月 企画、運営会議 6月 企画、運営会議 7月 校区長会議、回覧板、ポスティング、SNS等による周知 8月 盆踊り大会開催、即日撤収・清掃 9月 振り返り、反省会議
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	<p>単位町会の域を超え、北松尾校区はもとより、近隣校区の住民や地域に多数存在する学生マンションの大学生など、老若男女を問わず、広く誰もが自由に参加できる盆踊りを開催することで、広範囲の住民交流が生まれます。こどもたちにとっては、幼少期から「泉州音頭」「伊勢音頭」といった伝統文化に触れることで、生まれ育った地域に誇りと愛着を持つ《郷土愛》が醸成され、他府県から下宿されている大学生にとっても、地域コミュニティの重要性を認識される良い機会になるものと考えます。</p>
②継続性	<p>当町の盆踊りの歴史は古く、町内の長老からは「すでに戦後には開催されていた」と聞き及んでいます。令和4年度からは従来の青年団に加え、町内各種団体が協力団体として参加し、運営体制が強化されました。</p> <p>また、その中には、少年団やこども会といった小中学生も含まれているため、こども達が大人になったときに引き継がれていくものと考えています。</p> <p>なお、運営資金については、住民からの寄付や地元店舗・企業・各ブース出店者（団体）からの協賛金によって一定の担保がされています。</p>
③実行性	<p>これまでの実績と経験が蓄積されてきた上、統制が保たれている各種団体において平素より相互に連携が取れているため、運営体制が安定し、確実に事業を遂行することができます。</p> <p>令和6年度はレイアウトを工夫することで、スムーズに人が行き来することができる動線確保することができました。</p> <p>来年度も同規模での開催を目指します。</p>
④協働性	<p>盆踊り大会を契機として、校区内外の住民や地域に存在する大学生など、老若男女を問わず、広範囲の交流を図ることができます。</p> <p>また、校区内外の店舗や各種団体からの出店を募り、盆踊りを中心とした事業者などの広がりが期待できます。</p> <p>さらに、チラシのポスティングについては、校区内にある「障がい者就労支援事業所」において実施していただくことにより、障がい者の雇用や社会参加に寄与できるものと考えます。</p>
⑤公開性	<p>当町内回覧板だけでなく、校区外へのポスティングや市広報、学生マンションの掲示板、SNSなど幅広い周知に努めます。</p> <p>また、会場についても、スーパーマーケットの駐車場を利用させていただくことにより、お買い物客を含む多くの方のご来場を期待しています。</p>
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>当町を始め、校区内では住宅開発が進み、住民が増加傾向にあります。</p> <p>新たに転入された方にとっても「自分たちのイベント」として定着されるよう、今後も継続して安心・安全な開催に向けて努力してまいります。</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称： 令和7年度 内田町地域づくり盆踊り大会

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	393,000円	和泉市市民活動推進支援金
寄付金、協賛金	500,000円	
ブース売上金	400,000円	
補助金	50,000円	町内会より
補助金	3,000円	町内各種団体より
合計	1,346,000円	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	240,000円	音頭取り謝礼 150,000円 参加賞（団扇 100円×300枚） 参加賞（タオル 300円×200枚）
消耗品費	100,000円	インク、チラシ用紙、櫓装飾布、団扇 紅白幕、コンパネ、ロープ等
食糧費	30,000円	スタッフ飲料代（200円×150名）
印刷製本費	1,000円	カラーコピー代（A4片面・20枚）
役務費	15,000円	保険代
委託料	400,000円	櫓設置・撤去費、電気設備設営費、 ポスティング費、警備費、ゴミ収集費
報償費（対象外）	10,000円	借用備品御礼
消耗品費（対象外）	450,000円	ブース材料代・容器代等、ガス代等
食糧費（対象外）	100,000円	スタッフ弁当代、スタッフ飲料代
合計	1,346,000円	
対象経費	786,000円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。